

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 2 年 10 月 15 日 (18 : 30～20 : 00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3 人	6 人	3 人	0 人	12 人

前回の改善計画	初回利用から得た追加の情報を次回対応する職員に情報を伝達する。
前回の改善計画に対する取組み結果	初回利用の情報シートへの記入や、ケース入力など対応した職員からの情報提供は意識されていたが、その情報を把握できていない職員もありできている人、できていない人の差が生じた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1 人	9 人	2 人	0 人	12 人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1 人	10 人	1 人	0 人	12 人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4 人	8 人	0 人	0 人	12 人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0 人	11 人	1 人	0 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・初回利用時の様子をケースや情報シートに記入し、申し送りを通じて次回の対応が出来た。また、利用者への声掛けや気遣いもその都度出来ていた。 ・初回利用にあたり管理者に同行し本人の情報や家族が必要とする情報を収集し、他職員へ口頭及び書類で伝達できた。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・情報をまとめた用紙を見るよう促しても見ない人がおり、出来ている人と出来ていない人の差がある。また、変更点を理解しておらず上手く情報が伝わらない状況が見られた。 ・中々会えないご家族や、コミュニケーションや関わりが足りず情報共有が足りなかった。 ・声掛けの方法が統一しておらず、利用者が混乱することがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・初回利用情報に加えて追加や変更箇所があれば、その後の情報を書き込みペンで下線を引くなど一目で変更がわかるように工夫する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 2 年 10 月 15 日（18：30～20：00 ）
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0 人	5 人	6 人	1 人	12 人
前回の改善計画		小さい事でも利用者についての気づき等、どんなことでも付箋を使いボードに貼っていく。（職員が常に見える形で）				
前回の改善計画に対する取組み結果						
ボードの効果的な活用ができていなかった。						

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0 人	8 人	4 人	0 人	12 人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1 人	8 人	3 人	0 人	12 人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1 人	6 人	5 人	0 人	12 人
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	2 人	7 人	3 人	0 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の希望に合わせた脳トレ等の材料を提供することができた。 ・利用者の目標（ゴール）の理解と実践した事についてはユニット会議内で話し合い、必要な対応なども共有できている。 ・ボードに利用者の「したいこと」があることで、担当以外の利用者の事も分かるようになり、希望の外出など実行できた内容もあった。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者についての気づきの記入や、ボードの活用があまり出来ていなかった。また、ボードに貼っているだけで実行に移したものが少なく、効果的な活用が出来ていなかった。 ・ボード活用について互いに声掛けが出来ておらず使い方の工夫が出来ていなかった。 ・職員と利用者の関わりの時間やコミュニケーション不足もあり「～したい」気持ちを汲み取れておらず具体的なケアに活かせていなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・ボードを効果的に活用する為、利用者・職員の目に付く所にボードを設置し利用者と共に話し合った事を一緒に貼る。「～したい」の希望ややりたい事を記入し貼り付け、実行した事はわかりやすく分ける。また会議内で進捗状況を確認し共有する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	令和 2 年 10 月 15 日 (18 : 30～20 : 00)			
3. 日常生活の支援		メンバー	12 名			

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0 人	4 人	6 人	2 人	12 人

前回の改善計画	各利用者の担当職員が「以前の暮らし方」を探り、10 個以上把握していく様にする。					
前回の改善計画に対する取組み結果	自宅での生活状況やこれまでの生活歴から以前の暮らし方を把握する必要があったが、フェースシートの活用や本人との関わりからの情報に加え、家族からの情報収集が不足し 10 個以上の把握に至らなかった。					

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？	0 人	4 人	7 人	1 人	12 人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	4 人	7 人	1 人	0 人	12 人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2 人	6 人	4 人	0 人	12 人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	4 人	6 人	2 人	0 人	12 人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	3 人	7 人	2 人	0 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・担当利用者を中心にフェースシートの内容やこれまでの生活の経過を参考に、以前の暮らし方を把握するよう意識した。また、本人や家族からの聞き取りで把握する事ができた。 ・日常の様子観察で体調や気持ちの変化に気づくことができ、申し送りを通して情報共有し対応することが出来た。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・自宅での生活、以前の暮らし方など本人からの情報では得られない部分を家族から聞くなどの工夫が足りなかった。また、10 個以上把握できていない。 ・声にならない声や本人の気持ちの変化にすぐに気づくことができず対応に遅れが出た。また、日々の業務が多くやりたくてもできないこともあった。 ・申し送りや会議内で共有したことを継続できていない。 ・各利用者のケアプランやアセスメントの内容を把握できていなかった 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・各職員毎の担当利用者を中心に現状の様子からやりたいこと、出来る事を利用者と一緒に探して行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 2 年 10 月 15 日 (18 : 30～20 : 00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	12 名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	5 人	5 人	12 人

前回の改善計画	馴染みのある場所や人、近所へのドライブ (例) 元の職場や自宅付近等
前回の改善計画に対する取り組み結果	新型コロナウイルスの影響で外出等に制限があり、積極的な外出が行えなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1 人	9 人	2 人	0 人	12 人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1 人	8 人	3 人	0 人	12 人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0 人	7 人	5 人	0 人	12 人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0 人	6 人	6 人	0 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・訪問の際に生活状況の把握に努めた ・新型コロナウイルスの影響もあったが、連泊利用者を中心に買い物や近場でのドライブなど個別での対応を心掛けた ・利用時の様子を送迎の際に家族へ伝え、家族との関わりを持っていただけるよう、利用者の利用日を調整し自宅に帰る機会を作ることができた。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員や地域資源について情報収集する工夫が足りず、把握ができていない。 ・新型コロナウイルスにより外出に制限が出たことで利用者によってはほとんど外出の機会を設けられなかった。 ・個別での外出対応への業務調整が難しかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・月 2 名程度外出企画を立て支援実行する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 2 年 10 月 15 日 (18 : 30～20 : 00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	9 人	3 人	0 人	12 人

前回の改善計画	発生状況、経過、結果までをしっかりとケース入力行う。(些細な事でも)
前回の改善計画に対する取組み結果	以前に比べ発生状況や経過のケース入力や口頭での申し送りにより起こっている状況については周知されているが、結果の記入漏れが多くあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0 人	5 人	7 人	0 人	12 人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5 人	6 人	1 人	0 人	12 人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4 人	7 人	1 人	0 人	12 人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4 人	6 人	2 人	0 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・以前に比べ申し送りやケース記録を活用し情報の共有ができている。 ・気温の変化や体調特変時など、状況に合わせサービスの変更し柔軟に対応している。 ・本人や家族の要望に応じて多機能でできる支援を提供している。 ・必要な方には市のゴミ回収や地域の灯油宅配サービスを利用し支援できている 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ケース入力の必要性や重点的に見ていく事、優先して対応する事の重要性を理解できていない。また職員同士で共有できていない。 ・発生状況だけでなく経過や継続して見ていかなければならない事への意識が低く、結果までのケース入力が抜けていることがあった。 ・その場の職員で判断・決定してしまい、管理者やリーダーに報告できていない事がある。 ・地域との関わりや地域資源の把握・活用ができていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・日勤から夜勤、夜勤から日勤への申し送り内容を見直し、ケース入力・ノート活用し利用者のその日の状態・様子等申し送る事をもれなく伝達することで日勤と夜勤の連携を図る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 2 年 10 月 15 日 (18 : 30～20 : 00)
6. 連携・協働	メンバー	12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2 人	2 人	2 人	6 人	12 人

前回の改善計画	同じ保険サービス事業間の連携と協同を図るため、担当者と会議に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	担当者と会議には特定の職員が参加することが多く、全員の参加は難しかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2 人	1 人	3 人	6 人	12 人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1 人	2 人	2 人	7 人	12 人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1 人	0 人	4 人	7 人	12 人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1 人	0 人	3 人	8 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・新規利用者受け入れ時の担当者と会議や地域ケア会議に参加した職員もあり、多職種の視点や他事業所との連携について知ることができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・担当者と会議へ参加する機会がなかった。 ・年明け以降、インフルエンザの流行や新型コロナウイルスの影響により地域活動やイベントへの参加、ボランティアの受け入れ、毎月の百歳体操時の地域住民との交流が難しい状況になっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・訪問サービス提供時、他サービス事業所とのやり取りの充実、情報共有を図る為、訪問看護や訪問リハビリ事業所とのやり取りノートを作成し活用する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 2 年 10 月 15 日 (18 : 30～20 : 00)
------------------	-----	------------------------------------

7. 運営	メンバー	12 名
-------	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	7 人	2 人	0 人	12 人

前回の改善計画	家族が来園された際には、ご本人の要望、ご意見等を聞き業務に反映する。
前回の改善計画に対する取組み結果	家族や利用者本人からの要望・ご意見を聞き取り、その旨を管理者へ報告し業務やケアに反映することはできていたが、職員全員が情報を共有し同じ対応を取ること、同じことが繰り返し起こらないように継続する意識が不足していた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1 人	6 人	4 人	1 人	12 人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3 人	6 人	2 人	1 人	12 人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2 人	5 人	3 人	2 人	12 人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1 人	3 人	6 人	2 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者や家族からの要望・意見・ケアの相談などはその都度管理者に報告し、業務への反映やケアに活かし、改善できることから少しずつ取り組んでいる。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・家族の要望・意見を聞き業務に反映させ、苦情に繋がらないようにする意識や理解不足から要望の反映が必ずしもできたとはいえない。 ・当事業所で起こったことを「他人事」ではなく「自分事」として考える意識のなさから職員全員が同じ対応を取ることができていない。 ・職員一人一人が運営に対して意見や自分の考えを発言する機会が少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・利用者毎の各担当者から家族へ向けてケアの内容や取り組んでいる事などお手紙、お便りに記し知って頂く機会を設ける。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 2 年 10 月 15 日 (18 : 30～20 : 00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	6 人	2 人	0 人	12 人

前回の改善計画	日頃の介護やユニット内の確認事項など、みんなで話し合う機会を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	少人数でその場にいる職員での話し合いはできたが、ユニット職員全員での話し合いはできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2 人	3 人	5 人	2 人	12 人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2 人	3 人	4 人	3 人	12 人
③	地域連絡会に参加していますか	1 人	1 人	4 人	6 人	12 人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3 人	6 人	3 人	0 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・問題発生時や検討事項はその日の出勤職員やリーダーを中心に 2, 3 人での話し合いを行い、対応に反映できている。 ・毎月のユニット会議を通して問題点や日頃気になることなど話し合いが行えている。 ・PC の申し送りにて利用者の日常的な情報の確認を行っている。 ・リスク対応がマニュアル化されている為、対応しやすい。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭の事情や私的理由でユニット会議への参加が難しい職員もいる。 ・些細な事でも気づいたことを報告する仕組みが定着しておらず、起こってしまったことへの対応が多く、それらが起こる前に予測し未然に防ぎ対応することができていない。 ・業務遂行に手一杯になりその日の出勤職員全員での話し合いの時間やユニット内の確認事項についてその都度話し合えていない状況もあった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・小さなことと思わずミスに繋がると予想されることは全てヒヤリハットに記入し、気付きを増やすことで事故防止に繋げて行く。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 2 年 10 月 15 日 (18 : 30～20 : 00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	6 人	3 人	0 人	12 人

前回の改善計画	利用者のプライバシーに関する情報や取扱いについて第三者が見ても分からないよう管理の徹底。(パソコンを使わない時はホーム画面にする。利用者に関する書類は目の届かない所に置く。生活リズム表等ユニットで使う物は裏返しにしておく)
前回の改善計画に対する取組み結果	PC 使用後はホーム画面に戻すなど、できている時もあれば忘れてしまうこともあった。また、気づいた人が互いに声を掛け合い注意することができていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12 人	0 人	0 人	0 人	12 人
②	虐待は行われていない	11 人	1 人	0 人	0 人	12 人
③	プライバシーが守られている	6 人	5 人	1 人	0 人	12 人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9 人	3 人	0 人	0 人	12 人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	9 人	3 人	0 人	0 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーに配慮した対応や身体拘束などの虐待は行われていない。 ・利用者に関する書類は他利用者や外部の人の目の届くところには置かないよう心掛けた。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者への急な対応にあたる際、PC をホーム画面に戻す、生活リズム表など使用していない時は裏返す等を忘れてしまうことがあった。また、それらを発見した際に互いに声掛けし合う事が出来ておらず、自分の事だけでなく周りを見る事、事業所として行うべきことの理解力不足がある。 ・職員の人数が少ない時間帯など一人ひとりに与えられる仕事量が増え、ストレスに感じてしまうこともあり、利用者に対する口調がやや強くなってしまうことがあった。 ・成年後見制度について理解できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のプライバシーに関する情報や取扱いについて第三者の目に触れないよう管理の徹底を継続する。(パソコンを使わない時はホーム画面にする。利用者に関する書類は全て鍵付き扉の中に保管する。生活リズム表等ユニットで使う物は裏返しにしておく) 	